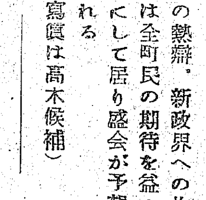
磐城日日
発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廼51
電話代表387番
編集兼発行人 長瀬芳郎

鳩山自由黨の花形
高木松吉個人演説会
七日午後三時小名一小で


（寫眞は高木候補）

鳩山自由黨公認、元法務政務次官、前代議士高木松吉氏の個人演説会は七日午後三時から小名浜町第一小学校講堂に於て行われる事になった 高木氏は代議士当選三回自由黨廣川派の重鎮として縣政界の大立物として法務政務次官を歴任し縣の開發々展殊に未開の石城開発に盡した力は陰になり日向になって偉大なものがある 今回自由黨内紛に際してはその去就は全縣民の注目する處であったが吉田總裁の許に民主政治の確立は在り得ずと敢然義理情を振り捨てゝ廣川氏と行を共にし鳩山自由黨から立候補、純朴なる選擧民に對する反對派の惡宣傳に惱まされながらも民主政治確立の所信の許に堂々と舌戰を展開、執拗なデマ宣傳の切り崩しに火花散るばかりの力戰を續けている、前選擧事務長に太田候補に走られ足元をおびやかされ、縣自由黨から敵視され闘内候補、齋藤氏の突然立候補と背腹に政敵を受けての獅子奮迅は次第に形勢を有利に展開して居り、〝小名浜港沖防波堤生みの親〟熱血の好漢高木候補の熱辯、新政界への抱負は全町民の期待を益々大にして居り盛会が予想される

地方事務所で公選委

石城地方事務所では三日午後一時から全所会議室で公明選擧運動推進い員会を開いて運動方法などについて打合せを行うことになった

青少年連協代議員会

小名浜町青少年團体連絡協議会では六日午後七時より公民館に代議員会を開く、議題は▼基金募集の映畫前賣り券の決算▼廿八年度行事計畫の立案▼公明選擧運動推進の方法、である

水素擴大斗爭委員会

賃上げ要求中の日本水素勞仂組合では三日正午から斗爭本部で第二回擴大斗爭い員會を開き、一日の第二回團体交渉の結果を報告の後▼斗爭方針検討▼一齊職場會議検討を行い、會社側の強硬な態度に新斗爭方針を確立した

藤原川架橋など
二日起工式打合せ會

懸案となっていた小名浜港の橋型水平引込式起重機、船溜り埋立地、藤原川小名高地先き架橋三工事の起工式は縣の主催に依って三千噸埠頭に知事以下係官、郡内市町村代表名士多數が出席して行われる事になり、小名浜町では先町議会の決議に基き、起工式協賛会を組織して二日、午前十時から公民館に於て委員会を開き、その打合わせを行った、船溜り埋立てと藤原川架橋工事はすでに着工しているが、起工式は行われていない爲今回グレーンの起工式と共に行う事になったものである 小名浜町の協賛会は町議會議長、各種常任委員長、両漁業協同組合長から組織されている

平安全衛生協會総会

平地区安全衛生勞災協会では四日午後一時から平市ブラジルホールで総会を開き、新年度予算及び役員の改選を行う

以東底曳は強硬
整理轉換應じられぬ

資源の枯渇のため二十八年度に整理される以東大型機船底曳船に關する会議は三日岩手縣花巻温泉松雲閣で水產廳係官、以東底曳船関係漁協組合代表ら多數出席して開かれる

大型底曳船整理の對照となっているものは五五隻で、業者は轉換整理には應ずることは資金難で出來ない、整理資金宛当り四万一千円平均を出すならば、整理の話合いに應ずる旨の強硬論者もあり、水產廳案通り円滑には解決することは至難であり、全會議の結果が憂慮される

平公會堂で宗教講演會

平市では四日午後一時から公会堂で「宗教講演会」を開く、講師は文部省調査局総務課長補佐荻野勉、文部渡辺棋雄の両氏であり、特に小中校教員、青年會員、婦人会員の聴講を希んでいる

政治の不信より
政治の淨化に
—山人氏に一言—
秋山二郎

ひらぎ山人氏の「狐狸候補共を抹殺せよ」の一文、その趣旨は諒と出來るが非常に危險なる思想が与られるので一言したい

それは政治への不信である、政治の不信こそ最も恐るべき忘國思想ではなかろうか

第一次大戰後、最も民主的憲法とされたワイマール憲法を擁したドイツが何故に現在の悲慘、塗炭の苦しみを味わゝねばならなかったか、それは小黨分立して政爭を事とした政治への國民の不信であった

國民が小黨分立の政爭にあき〱して來た所に現われたのがヒトラーを中心とするナチス黨である

ヒトラーは巧みに國民の政治不信を活用して次第に强力なる獨裁政治の確立を闘った、國民はまたそれを渇望したのである

この結果は語る要のない處である

歴史は繰返えされる、しかし吾々は悲慘なる歴史を二度と繰返えさせてはならない、吾々はドイツの歴史から何を学ぶべきか

日本の現況は將にファッショに進まんと岐路に立ったドイツの様相と同一である、吾々がこの民主々義政治の末期的様相を呈する社会に生きて先ず考えなければならぬ事は只いたずらに國会の非をならし、政治家への不信を喚めくよりも一層進歩的に民主政治を育成しようとする事ではなかろうか

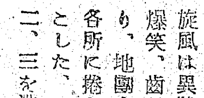
政治のより不信政治の淨化を心する事が國民の使命であると信ずる

常に國政を監視し、議員の思想、私行を見て、その人間の眞偽を看破し、善はあく迄も育て、悪は徹底的に撲滅して行く、山人氏の狐狸候補抹殺には実に大賛意を表するものである、而して先ず黨より人を嚴選し、嚴選された人に依る黨を育成し政局の安定を期する事こそ國民の偉大なる責務である、一票一票こそ吾々の生命を規制するものである

以上すでに言い古るされた言ではあるが、再度聲を大にして山人氏に提言する「政治の不信を論ずるより先ず政界の淨化を論ぜよ」と

勿論その爲に某民生委員氏や、高瀬霞氏の如き社會の寄生虫的存在は徹底的に抹殺し、その社会的生命は生根をすげ換える迄たたきのめさねばなるまい

法に觸れるか否かは分明ではないが、彼の數々の言行は實に道義的に社會的膺懲を加えられて然かるべき事を町民の多數は知っているであろう、そしてその存在が一日も早く消え去る事もまた町民多數の切實に希むところでもあろう、要は社会の淨化である



一日吹きまくった四月馬鹿旋風は異狀な爆笑、歯ぎしり、地團太を各所に捲き起こした、その二、三を洗ってみる

※ ※

國華堂菓子舗さんに某氏「今日の電話は氣を付けなさいよ」と忠告して行った、その後へ電話で底曳組合から三百圓の注文「毎度アリ」と配達したが底曳では知らない、さては先刻の忠告氏と、結局忠告氏忠告して二百五十圓で買わされて終ったボヤくこと〱

※ ※

役場庶務課にトリスウイスキー三本が届いた、しかし誰も注文しない、結局は酒屋さん持歸えりとなったが課員諸氏のどをゴビ〱

※ ※

こちらは底曳組合、國華堂の菓子を返えしたあとに赤津のタクシーが來た笑って歸した、そのあとに小名浜タクシー、さすがの底曳氏「一体誰のイタズラだ」とカン〱

※ ※

公民館へ永華さんからソバが届いた、このソバたるや厚生課から公誠学館最後に多分こゝだろうと出前氏汗ダク、ソバはすっかりのび切り、結局公民館氏の只喰いでチョン

※ ※

野口自動車の運転君、暇をボヤいている所へ車の注文、得たりや應とばして木田材木屋に横着け「ナニを寝ぼけます、ウチでは知りませんヨ」とどやされて「サテ今日は一日か、一体ドイツだ、ガソリン代を払えッ」

※ ※

最後に金美館入口のヤヨイ食堂、都服装店からのそば注文に「毎度アリガトウ」とばかりに早速かけつけたが「ウチでは頼みませんネ」との返事に純情なヤヨイの娘「ダッテー」と顔をあからめてモジモジ、そとへ現われた都のムスコ、レディファスト振りを發揮して、無理に喰べたが、思わず口から出た言葉「あなたのソバ（側）の方がいいね」

訂正

一日付「聲」欄中「保育所負担金は本年度は無料—町財政多難の折から云々」とあるは誤記でありまして、「保育所の負擔金は現在迄も徴集しておりましたが町條例改正と共にその方法が變ったのです、今迄は町民税、固定資產税を基に算出しましたが、今度は生活保護法により算出される事になったのです、算出方法は前記の通りでありまして五十円未滿は免除される事になっております」を附記すると共に愼んで御わびし訂正致します

長女京子儀永らく病氣療養中の處薬石効なく三月三十一日午前十二時死去致しました 茲に生前の御厚誼を謝し謹んで御通知申上げます

追而告別式は四月三日午後二時自宅出棺安養院に於て執行致します

昭和二十八年四月三日

小名浜町本町五八

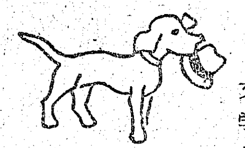
喪主 永山廣之助

親戚總代 馬上貞衛

美顔とパーマは
本田美容室
小名浜町

婚禮・出張・引伸
技術サービス
鈴木寫眞館
電話十八番

經費をかけずに良い品安く
入學の御用意
文房具学用品——特價奉仕
学生帽150円—600円
ランドセル牛皮1550円
ゾーリ袋スリツパ上ゾーリ
中学高校用手提カバン各種
学童服セーラー服特別奉仕
ギヤバ中学高校用服新入荷
運動靴雨靴長靴洋傘新安値
学生向服地春向婦人セータ
化粧品棚屋メヌマ ジユジユペピリオ 80円
今評判の『ちどり』フトン綿
學帽、通學服、セーラ服ランドセル、手提かばん運動靴、ゾーリ袋、何から何までよい品ばかり
チケット歓迎
平マーケット
小名浜第二小学校前 電二九七



外科
放射線科
松田病院
小名濱駅前通り

2日—5日
男度胸に戀の意地!! 唄と笑いの股旅篇!!
唄祭り清水港
黒川彌太郎、宮城千賀子、高田浩吉
疾風雲母坂
嵐寛壽郎、宮城千賀子、喜多川千鶴
4日—8日
痛快戰後随一の快男子!!
魚河岸の石松
島崎雪子、折原啓子、河津清三郎
嫁ぐ今宵に
山内明、島崎雪子
9日—11日
女流棋士と失業亭主の愛情篇!
若奥様一番勝負
佐野周二、月丘夢路、紙京子
親馬鹿花合戰
金語樓、川田晴久、岸井明
植田町 菊多劇場 電話77番

内科
小児科
レントゲン科
小名浜町花畑三七
賀澤醫院
院長 賀澤貞雄
（看護婦募集） 電話二九三番

磐城日日 昭和28年(1953年 4月3日(金曜日) 第796号

五月五日子供の日に 兒童劇の發表會

小名浜劇研が積極活動

小名浜演劇研究会では一日午後六時より公民館日本間に総会を開き新役員の選出、二十八年度レパートリー、研究方針などを協議した

レパートリーとしては五月五日に子供まつりを主催し兒童劇の發表会七月中旬に日大演劇學部劇團「アポロ」と共同公演會十一月文化祭に發表会を開き、その作品を縣コンクールに出場させる、一月に研究發表會、となつており、毎週日曜の夜研究会を持つて公民館ホールをアトリエに活發な研究を行う事になつた

この小名浜劇研の演劇活動は漸く活發となつた青年文化運動、職場演劇などと共に演劇文化の發展に非常に期待されている

なお同劇研では一層の發展を期して目下会員の募集を行つている、資格制限はなく小名浜居住にて演劇を愛する者となつており、希望者は葉書で公民館内同会宛申込めば面談日その他詳細返答される事になつている、また直接日曜日の夜研究會の席中でも受付ける事になつている

靖國春季大祭へ

一中林さんら遺兒代表で

愛の運動縣協議會では春季靖國神社大祭に參拜して護國の靈を慰める遺兒代表の人選を進めていたが石城郡代表として小名浜第一中学三年林カチ子さん、湯本中學三年渡邊正君が選ばれ二十二日出發する事になつた

林さんのお父さんは軍屬とし出征しサイパン島玉碎と共に戰死されたが、今は元氣に學校も中學三年生となり成績も非常に良く學校の模範生として友人間の信望も篤い、林さん達は他の郡代表と一緒に二十二日十一時に出發して二十三日社頭に亡き靈を慰め、二十四日は都内見学して歸鄕する事になつている

優良農家の表彰

植田小川さんほか卅二

石城地方事務所は卅一日廿七年度産米供出完遂、農協二億増資完遂報告会を平市公会堂に行い渡邊村ほか七ヵ町村を優良町村、優良農家として植田町小川洋氏ほか三十二名、指導功勞者として内鄕町野木久彌氏ら三十一名をそれぞれ表彰した

優良町村として表彰された渡辺村(村長高木信定氏)は供米割当二千八百九十三石を十二月二十日三千三百八十八石供出成績を示したものである、全村二十七年度の割当は二十六年度より四百石の增であるにも拘らず、高木村長を始め實行い員らが、早期完納に督勵をなし、年内に優秀な成績で完納したものであり、その實績が高く評價される

無人漁船が漂流

あさちどり出動

一日午後四時鹽屋崎十八マイル附近を航行中の東京蓬萊タンカーKK所屬汽船第十蓬萊丸(六三一噸)から「原因不明の二、三十噸級の無人漁船が漂流中」と小名浜海上保安部に入電があつた、保安部からは巡視船〝あさちどり〟が漂流船搜索中である

なお二日正午現在〝あさちどり〟は、鹽屋崎東三十マイル附近で該当船のものらしい、船具を発見したと、報告があつた

泉消防團新式ポンプ

泉町消防団(團長上遠野浩氏)はこのたび第三、第五分團の常備ポンプが舊式で一朝有事の場合が憂慮されるところから五十万円で新式ポンプ二台を購入した

潮會委員長に菊田氏

小名浜潮会ではこのたび委員會を開き、役員改選を行つたところ、委員長に菊田氏が再選された

天氣豫報 3

「本日」南西の風曇り時々雨の天氣でしよう

「海上」南西の風時々やゝ強よく時化氣味でしよう

魚菜市況 2

(魚市場)

平目八六〇〜九〇〇ふぐ七六〜八〇〇小平八〇〇ぎんだい一〇〇〇いわし二三〇

各種印刷の御注文は長瀬

義理を捨てゝ公明選擧

（本社は應募公明選擧標語の中から逐次優秀と思う作品を發表しています）

弱者の生きる道を見出したいと思う

風草二郎

紅白花は開く煙雨の中とか、靜かに青雨が煙り、櫻の蕾が一雨ごとにふくらんでゆく

滿身の充実で花開く櫻の下で人々は一應春を謳歌する、しかし花の春の憂鬱に耐えかねて、われとわがいのちを自から絶つてゆく人もある、心に大きい悩みを持つている人にとつては花も霞も悩みの種でこそあれ一杯の酒に價いしない存在であろう

しからば一杯の酒は人間の苦悩を眞實解消するであろうか、由来心の弱い人間ほど酒に依存し女に溺れて来た

しかし酒と女が古来ほとうに人間を救つた歴史をわたくしは知らない

※ ※

雨の中をトラックが疾走する、「××候補、××候補、皆樣の××候補をお願いします」、雨にズブ濡れの候補者をみると人間は一寸ホロリとする、この人間感情を利用して街道遊説は雨の日に限るという運動員もある、このようにして戰われる選擧戰の眞つ只中に櫻は滿開するであろう、血眼で逐鹿戰の渦中をゆく者には花も小鳥も空氣と等しい存在で、軈て當落線が明瞭になつた四月二十日葉櫻の下で或いは苦杯を嘗め、或いは落ち殘つた雖しべに結實の五月を想うに違いない、二当一落花々の感想には到底通ずべくもない

※ ※

溺れるものは藁をも掴む苦しい時の神頼み、保守政黨立候補者の選擧事務所には申し合わせたように当選を願う「お札」なるものが備えてあるようである

期うした人間の氣持を嗤つていゝかどうか、偶像破壞と銘打つて、わざわざ神殿正面で小便をする人より未だましではないであろうか、何故なればオシッコの爲にはオヨソ小便所という施設が各家庭におしなべて設置されている筈である、くどいようだが大体において小便は小便所に致すが禮儀、イヤ常識であろう

※ ※

眞實愛情に飢えている人間にとつては、ニャーとないて寄つて來る猫にすら喜こびを感ずるものである、この場合ニャーとは何ぞやと猫の頭のたたく人間は未だ世の寂寥という境地が解つていないのではないか、所詮人間は万物の靈長と稱しながら大したものではないのである

※ ※

人間の持つ感情のうちで戀愛に注ぐ感情ほど至純なものはあるまい、かつて有島武郎は、惜しみなく愛は奪う、と云つた「惜しみなく愛は與える」、風草二郎は、與えてしまつて自己をカラッポにしてしまうことが愛の究極の相とこのごろ感じている、パラドックス、そうでもよろしい、共存共榮とは修身科用の言葉である

ボスがのさばれば善民が泣く、ブルが笑えばプロが苦しむ、そうした社会の中で矢張り弱い人間の生きる道にまじめな努力を拂う人間の生き方がどうみても正しいように思われるのは何故であろうか

特選 ひな人形

豊富陳列
大丸屋人形店
小名浜町中島 (三海屋方)

4日マデ
血斗柳生谷
愛と憎しみの彼方へ
上映中
金美館

第一回洋服技術コンクール入選
純毛洋服專門
新しい感覺のカツトと裁縫
福島縣小名浜町 茨城縣太田町
大井洋服店
電話小名浜630 電太田153

誰が為に鐘は鳴る
キャスト ゲーリークーパー イングリッドバーグマン
同時上映 オクラホマの無頼者
2〜5 磐城座

乗用旅客自動車運賃表

櫻の花も咲き初め皆さま方もさぞかし御健かに春を樂しく愛でてお過しになられる事と存じます今回全國的に乗用車の料金が改訂されましたので全面的に御協力と御愛用を御願い申上げます

一、粁制運賃

一、普通自動車 最初の二粁まで 一五〇円 爾後三〇〇米までを増す毎に 二〇円

二、普通自動車 （四五年以前のもの及び四輪の小型自動車にして長さ四米若しくは幅一・五米又は總排氣量九一〇立方糎を越えるものを含む） 最初の二粁まで 一二〇円 爾後三五〇米までを増す毎に 二〇円

三、四輪小型自動車 (前号以外のもの) 最初の二粁まで 一〇〇円 爾後五〇〇米までを増す毎に 二〇円

二、貸切制運賃は目下檢討中

三、其他の運賃料金

一、待料金 (粁制運賃適用のものに限る)

(1)普通自動車 （四輪の小型自動車にして長さ四米若しくは幅一・五米又は總排氣量九一〇立方糎を越えるものを含む） 四分まで毎に 二〇円

(2)四輪小型自動車 (前号以外のもの) 五分まで毎に 二〇円

(3)着待は最初の五分までを無料とする

二、寝台車 (粁制、貸切制運賃) の二割増

三、救急車運賃 (警察署の證明ある者に限る) 粁制・貸切運賃制の四割減

四、深夜、早朝 二割増 深夜・早朝とは次の時間をいう 自十一月一日至四月三十日 二十三時―六時 自五月一日至十月三十一日 二十三時―五時

五、積雪泥濘 三割増

昭和二十八年四月一日実施

福島縣乗用自動車協会小名濱部会
赤津タクシー
小名浜タクシー
港タクシー

看護婦五名至急募集!!
※有資格年齢(十八才ヨリ二五才マデ)
※履歴書持参面談
醫療法人 櫛田病院
院長 櫛田敏也
植田町番所下65ノ1(公民館隣リ)
電話(植田)三〇二・三六五番
(保険醫=結核豫防醫 生活保護指定醫=労災保険指定醫)
※植田駅より徒歩にて五分